



真鍋中だより

令和3年3月



眺海

「誰もが平和で幸せに過ごせる世の中になるために」



2月19日は**授業参観**がありました。今回は1・2年生が12月に行った福山研修の学習発表会を参観していただきました。福山研修では、人権平和資料館とホロコースト記念館を訪れました。発表ではまず、そこで学んだことや旅のようすを、プレゼンソフトを使ったり、自分たちが話し合った時にホワイトボードにまとめたものを見せたり、また、途中でクイズを入れたりしながら、わかりやすく説明してくれました。



そのあとは、「どうして戦争はダメなの?」と「今なお差別は続く。どうすればいい?」というテーマをもとに、保護者や先生を交えてグループごとに意見交換しながら考えを深めました。



今回は、聞き役として参加した3年生は「いろいろな人の考えも聞け、幅広くいろんな面から考えることができて良かった。」と感想を述べてくれました。

しっかりと考え深め合った内容を、工夫して発表し、さらにいろいろな意見を聞くことができた1時間でした。



保護者の方々にはお忙しい中、ご協力いただきありがとうございました。また、授業参観後のPTA役員会では、令和3年度の役員を決めていただきました。4月からも引き続きよろしく願いいたします。

木造校舎の裏に古いペンギンと水鳥のオブジェがあります。かつては水色に塗られていたようですが長年の雨水で剥がれ落ち、セメント作りの表面が汚れ、暗い感じになっていました。今、そのオブジェを3年生がきれいに塗り直してくれています。美術の授業で「環境とともに生きる彫刻」を課題として、最後の作品作りに取り組んでいます。



before



ただ今制作中

校内のいくつかの候補からこの場所を選んだのは「この場所を明るくして真鍋の海の魅力を伝えたい」と思ったからだそうです。タイトルは「海に浮かぶ夕日」。ペンギンの足下には青色の花を植え、瀬戸内海の島々の間に沈んでいく夕日をイメージしたそうです。

実はこのペンギンの右下には「1953」という文字がかすかに見えます。制作した年でしょうか。そうだとすると、昭和28年のかつての在校生たちが何かの思いを込めて作ったのかもしれません。時はたち、また新たな思いを身にまとったペンギンたちが、さらに長い年月この場に立ち続け、眺める人たちにそれぞれの思いを伝え続けることでしょう。

after(完成予想図)



完成が楽しみです。

3月の主な予定

- 4、5日(木、金) 学年末考査 5日(金) 合同遊び、大掃除
- 12日(金) 卒業式 23日(火) 保護者懇談 25日(木) 修了式
- * 4月7日(水) 令和3年度1学期始業式

表彰の記録

県下小中学校書き初め展覧会

入選 1年 男子 2年 男子